

## 「東北・新潟の活性化応援プログラム」平成30年支援団体一覧

## 1. 特別助成団体（助成金：100万円）

団体名（所在地）	具体的な活動内容
<small>かつの しこんぞめ あかねぞめ</small> 鹿角紫根染・茜染研究会 （秋田県鹿角市）	奈良時代から伝わり、平成3年に途絶えてしまった「鹿角紫根染・茜染」の古代技法を研究し、復活と伝承に向け、技術交流や後継者育成、染料となる絶滅危惧種「日本ムラサキ」の栽培に取り組む。さらに「鹿角紫根染・茜染」の特産品化、文化的なまちづくり、商店街の賑わいづくりや観光誘客を目指す。

## 2. 助成団体（助成金：30万円）

団体名（所在地）	具体的な活動内容
特定非営利活動法人 ういむい未来の里CSO （青森県青森市）	当団体が管理している「 <small>かれいざわくらぶ</small> 王余魚沢倶楽部の森」を舞台とした自然体験や詩の朗読会などを通じ、小中学生や保護者に森の豊かさを伝え、市民が森に集い、森の新たな活用を考えるきっかけとする。森林保全を図るとともに、環境・産業・教育を一体化した新たな林業の在り方を考えていく。
特定非営利活動法人 あすの黒岩を築く会 （岩手県北上市）	産地直売所や集会所等を併設した「黒岩まんなか広場」を拠点として、「お茶っこ飲み会」など地域の高齢者が生きがいを持てる環境の整備や、地域住民が集い楽しめるイベントの企画運営、デイサービスへの出前産直に取り組み、「お年寄りが元気で若者が集う地域」の実現を目指す。
ONE-LINE 実行委員会 （宮城県気仙沼市）	東日本大震災で甚大な被害を受けた気仙沼市内湾エリアをクリスマスシーズンにイルミネーションで輝かせるイベント「ONE-LINE」を開催。高齢者と子どもたちとの交流事業なども実施することで、地域全体を笑顔にするるとともに、交流人口の拡大と地域経済活性化を目指す。
特定非営利活動法人 最上川リバーツーリズム ネットワーク （山形県長井市）	長井ダムのダム湖「ながい百秋湖」の景観美と最上川水系置賜野川の秘境「 <small>みふち</small> 三淵溪谷」をプロフェッショナルボートで体感するツアーを実施することで、水源地域保全の意識啓発に繋げるとともに、県外からの観光客も視野に入れた長井市全体に及び観光振興を目指す。
特定非営利活動法人 喜多方市民活動 サポートネットワーク （福島県喜多方市）	「 <small>にっちゅうせん</small> 日中線しだれ桜並木道」の急激な観光地化に伴う課題などを題材に、高校生や大学生を対象とした養成講座を実施し、観光案内ボランティア「さくらメイト」として認証する。若者の地域への愛着と誇りを醸成し、定住やUターン促進を図るとともに、観光客の満足度向上を図る。
インバウンドで <small>ほんちょう</small> 本町を盛り上げる おかみさんの会 （新潟県上越市）	隣接地域の外国人スキー客の誘客を視野にしたウィンターマーケット（日本文化の有料体験やおもてなしメニューを提供）の定着化や商店街を挙げた効果的な情報発信、店主のコミュニケーションスキルの向上などにより、外国人観光客に選ばれるまちを目指す。